

# かわら版

## 2021.7.1発行

### 十日町地区景観・まちづくり協議会

令和3年6月15日（火）に十日町地区景観・まちづくり協議会の理事会（総会）が開催され、今年度の事業計画及び予算等について承認されました。

## 令和2年度事業計画について

地区内の良好な景観や、まちづくりの推進に関することとして、本年度は、以下の事業を計画しています。

- ①「十日町地区景観ガイドライン」の周知・運用の推進
- ②ファサード（建物正面外観）改修の推進
- ③安全で良好な道路空間の確保に向けた電柱等の移設の検討
- ④花いっぱい運動の推進
- ⑤十日町ポケットパーク（カミング広場）の再整備に係る検討

## 役員改選について

任期満了に伴い、役員改選を行いました。  
任期は2年間となっております。よろしくお願いいたします。

|     |                   |
|-----|-------------------|
| 会 長 | 羽 島 健 夫（下十日町地区会長） |
| 副会長 | 太 田 伸 夫（上十日町地区会長） |
| 副会長 | 石 井 茂 吉（中十日町地区会長） |
| 監 事 | 会 田 康 彦（中十日町商店会長） |
| 監 事 | 松 本 佳 子（上十日町商店会長） |

## 講演について

山形県 県土整備部 県土利用政策課 鈴木課長補佐（景観・地域づくり担当）より、これからの景観まちづくりについて、鶴岡市など他市町の取組み事例紹介を交えながら、ご講演いただきました。

講演では、「魅力的なまちなみづくり」が「観光・交流人口の増加」に繋がり、「賑わい創出・地域活性化」へと繋がっていくという流れ等について説明いただいたほか、城下町である上山市は観光資源が多くあるため、新たな取組みも検討しながら現在の活動を継続してもらいたいというお話がありました。



講演会の様子

### 取組み事例【鶴岡市羽黒手向地区】



事例紹介

協議会ではこれからも、「十日町地区景観ガイドライン」に基づき、様々な景観活動に取り組んでいきます。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

また、「十日町地区景観ガイドライン」は、地域の皆さんのご意見を取り入れながら適宜見直しを行っていく予定です。

歴史的な建物と現代のまちなみが調和する景観形成を目指していくため、ご意見・アイデア等をお持ちでしたら、協議会へお寄せくださいますようお願いいたします。

## 花で彩る十日町地区

5月18日（火）の山形新聞朝刊で、十日町地区の景観づくりについて紹介していただきました。

6月10日(木)に、少しでも街が明るくなるようにと願いを込め、「花いっぱい運動」を実施しました。

上山明新館高生が生育した約500本の花苗（マリーゴールド、ジニア）が、地区内を色鮮やかに彩っています。



「花いっぱい運動」の様子（花苗を商店等に配付しました）



6月15日の山形新聞朝刊で  
紹介していただきました